

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づく調査に関する情報公開

秋田県子ども・女性・障害者相談センター 精神保健福祉部(精神保健福祉センター)では、この度以下の調査を実施いたします。本調査への協力を望まれない場合は、問合せ窓口へご連絡をお願いします。調査に協力されない場合も、不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【調査名】 依存症相談における中断要因の検討

【調査責任者】 秋田県子ども・女性・障害者相談センター 精神保健福祉部 三浦

【本調査の目的及び意義】

本調査は、ギャンブル障害回復トレーニングプログラム(SAT-G)の修了された方と中断された方のデータを比較することにより、今後のプログラム運営をより効果的なものとすることや、より多くの方がプログラムに継続して参加し、回復へとつながるための知見を得ることを目的としております。収集された情報は、個人が特定できない形で統計的なデータ処理を行います。調査内容は報告書や学術発表の場などで公表される可能性があります。

【本調査の実施方法及び対象となる期間】

対象となる方

平成 30(2018)年度から令和 6(2024)年度までの間に当センターで SAT-G を受講された方

利用する情報

当センターが保有する情報のうち、以下の情報

(1) 相談受付時に確認させていただいた基礎情報

性別、年齢層、居住地域、学歴、就労状況、婚姻歴、同居者の有無、診断の有無、債務整理経験
家族の肩代わり、初回の予約者、初回の来談者、家族相談の有無

(2) SAT-G の受講状況(修了・中断)

利用する者の範囲

秋田県子ども・女性・障害者相談センター 精神保健福祉部

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

秋田県子ども・女性・障害者相談センター 精神保健福祉部 三浦

調査期間

令和 7(2025)年 5 月 1 日より同年 5 月 14 日まで

この調査では、調査担当者が調査に必要な情報をのみを抽出するものであり、利用者様個人を特定する作業や処理は一切行いません。

本調査に参加することによって、利用者様個人への直接的な利益はございませんが、今後の相談支援技術の向上に活用させていただきます。

ご自身のデータを調査に用いられないことを希望する方は下記問合せ窓口へ申し出ください。本調査に参加しないことによって利用者およびその関係の方が不利益をこうむることは一切ございません。

お問い合わせ窓口

秋田県子ども・女性・障害者相談センター 精神保健福祉部 三浦

E-mail: akitamhc※mail2.pref.akita.jp （※を@に変更してください）